

大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：毎週水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター TEL0475-73-3337 FAX73-4360
- 事務所：〒299-3251 大網白里市大網450-6 ユアサビル2階 TEL0475-70-0200
- 会長：矢部 慎一 幹事：星野 実
- 広報公共イメージ向上委員会 委員長 石田 英世



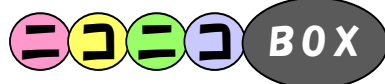
2020年2月26日(水)

通巻第937号

http://www.oamirotary.com
E-mail rc@oamirotary.com



点 鐘 会長 矢部 慎一
ソング 我等の生業
会長挨拶 会長 矢部 慎一
幹事報告 幹事 星野 実
卓 話 朗読の会
佐久間礼子様 斉藤妙子様



四之宮由己会員

2人目のひ孫が生まれました。
女の子です。

吉原久男会員

地区大会残金があり、ニコニコです。

会長挨拶

矢部 慎一 会長



大網ロータリークラブの20周年記念式典まであと1ヶ月を切りました。

本日の例会も当日の打ち合せとなりますので、宜しくお願いします。

昨日は千葉日報社に行き、大沢社長に記念講演を依頼してきました。3：00頃会場に入り、懇親会も参加してくれるそうです。ゴルフが大好きだと言う事で、今度お誘いしようと考えています。

又、アトラクションをお願いした、斉藤和文さんも、式次第を届けて、当日30分～35分の時間でお願いをしました。

ところで20日に予定されていた、東金九十九里マラソン大会が、コロナウイルスの影響で中止になりました。私もゲストとして開会式に参加する予定でしたので少し残念です。

3月15日の当クラブ式典もこのことで中止にならない様祈っています。

どうか会員全員の力を一つにして成功させたいと思っていますので、皆様のお力添えをお願い致します。

セミナー報告

斉藤 幸男 会員

第43回 RYLA (ロータリー青少年指導者育成プログラム) セミナーに参加して



2月15日(土)16日(日) RYLA セミナーに昨年と同じ南房総市まで行って参りました。

南房総市は、昨年の台風の被害を受け、又、昨今のコロナウイルスの心配もあり、開催が危ぶまれましたが、諸岡ガバナーの「ロータリーから千葉を元気に」のスローガンのもと、決行されました。

参加者は、諸岡ガバナーを始め総勢約110名、内訳は、役員(ライラ委員会、ローターアクト)約30名、その他80名程でした。

最年少は中学生～高校生、交換留学生、大学生、社会人2～3年目の人など、幅広い年齢層の人2～3人が1組になってウォークラリーをしました。ライラ委員長が挨拶の中で、「失敗から学び、その反省を次に生かしてゆくのが目的なので、大いに失敗して下さい」と述べられた様に、初日は36組中減点方式、時間内にゴール出来たのは数組でした。

2日目(天気雨)は、地図の見方にも全員が慣れ、ほとんどの人が時間内にゴール出来ました。参加ロータリアンが感想を述べていましたが、競技中は年齢差を感じる事なく、一緒になって頑張ったのでとても楽しかったです。是非次回は、他の会員の皆さんに参加して頂きたいと思います。

1年がかりで準備し、献身的に働いて下さったライラスタッフの皆さんに感謝申し上げます。

例会日	2月19日	2月5日
会員数	30	30
出席	20	19
欠席	10	11
MU	0	0
免除	1	1
出席率	70.00	66.67

<ガバナー事務所より>

この度の国際ロータリー第 2790 地区
地区大会開催に際し、ご多用の中また遠
方にも関わらずご来臨賜り、心より御礼
申し上げます。

お陰様で1,800人ほどの多くのロータリー
関係者の参加をいただき、盛況のうちに大
会を終えることができました。これもひと
えに、会員皆様の温かいご支援の賜物と心
より感謝いたしております。

なお、100人以上の当日登録があり、過去
経験のない昼食不足が発生しましたこと
をお詫び申し上げます。

当日は大会実行委員会の不行き届きも
多々あったことと存じますが、どうかお
許し頂きますようお願い申し上げます。

これからもロータリークラブは職業
を通じて地元へ貢献してまいる所存で
すので、今後ともご指導、ご協力の程、
宜しくお願い致します。

第 43 回 RILA セミナー

写真提供: 斉藤幸男会員



クラブよりお知らせ

東京板橋ロータリークラブ週報
No.2499 号(別添)にも、四之宮会
員の「ロータリーの友」掲載記事に
ついて鈴木様の紹介文が載って
います。

東京板橋ロータリークラブ WEEKLY REPORT No.2499 2020年2月18日号

本日の例会 No.2499 2020年2月18日号	No.2499 2020年2月18日号
単題 ショースピーチ 幹事 鈴木 義政 副幹事 松本 義典 祝詞 齊藤 幸男	米山道平委員長 高 松 誠人
決の例会 No.2500 2020年2月25日号	
決の例会 No.2501 2020年3月5日号	
決の例会 No.2498 2020年2月4日号	

東京板橋ロータリークラブ 事務局 東京都板橋区大塚 4-1-11 電話 03-3579-0900 FAX 03-3579-0700

※八日市場RC 次期AG大塚栄一様
からも同様文が届いております。

20周年記念式典打ち合せ



石田実行委員長



ロータリーの友2月号、四之宮会員掲載記事を見た方よりお手紙が届きました。



東京板橋ロータリークラブ

広報雑誌委員長 鈴木 義政 様

拝啓

突然お便り差上げて失礼致します。

私は 1971 年に東京板橋ロータリークラブに入会して、今年 49 年目になり、年齢も 93 才ですので、特に奉仕活動としては人様程の力もなくなったことから、十数年前から「ロータリーの友」誌を大体 30 分に要約し、第一例会に「ロータリーの泉」と題して会員の皆様に卓話の形で紹介して居ります。会員の要望もあり、各月の内容をウィークリーに掲載してから 10 年になります。一部を同封致しましたので、ちらりと御高覧賜われれば幸甚です。(こんなことをしている人間がいることを「友誌」でも数年前一寸紹介されたこともあります。)

実は今月(2月号)要約して、貴台の「敗戦国日本を救った恩人」の記事を拝読し、非常に感動し、同封のウィークリーの記事の様に、会員の皆さんに紹介させていただきました。普段の記事の時は、余り反響もなく聞き流すことが通例ですが、私の話し方も多少違ったせいか、卓話を終ってから数人のメンバーから「いいお話を伺いました」とわざわざ感想を述べられた会員もいて、私自身更に感動致しました。

実は、私がこれをやり始めて数年後に「トルコの人たちは何故あんなに親日的か」と言う様な記事が載っていて、その時も私なりの解説で皆さんに紹介し共に感動したことがありましたが、今回のジャヤワルダナ氏の記事は、逆に日本国が大変な恩義を受けていたことでもあり、同じく知り得たことは、ロータリーのメンバーであったからこそ感謝している次第です。

それにしてもこの記事は、メンバーのみならず広く日本人に知らせたいものであると思ひ敢えてペンをとった次第です。

余計なことをとお叱りをうけるかも知れませんが、悪しからず御了承下さい。

突然の書状で失礼致しました。

貴クラブの御隆盛と貴台を始めメンバーの皆様の御多幸をお祈りし、記事を御投稿下さったことに感謝し擱筆致します。

敬具

千葉 大網ロータリークラブ 四之宮 由己 様